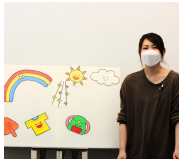
# ユマ短で
# できた思い出

## 初めての実習



とてもとても緊張した幼稚園実習。初日は気合い入れて掃きそうじをしてしまい手に水ぶくれが。。。
ばんそうこうを貼っていたら園児が「大丈夫？」「どうしたの？」と言ってくれ、恥ずかしくて理由を言えませんでした。1週間という短い期間でしたが、最後の日は、園児の皆がとってもさみしそうにしてくれて嬉しかったです。今年6月にまた会えるのを楽しみに、皆も私も一周り成長していたいなと思っています。

## 大学祭

この歳で大学祭をするとは思いませんでした。しかもいつのまにやら実行委員。。。「ゼミの班長＆副班長は学生会を見て来て～！」の一言からいつのまにやら参加していました。その中でも一番大変だったのが大学祭。一度家に帰るのがかなり遅くなった日、家族は外で皆既月食を見て私を待っていました。「私なにやってんだろう」と思った瞬間でした。しかし当日たくさんの人に来て頂き楽しそうな様子を見て、頑張って良かったと思いました。


＼ユマ短の日常をのぞいてみよう！／

各種SNSやってます

ユマニテク短期大学の各種のSNSでは、
学生の普段の様子や授業の様子、行事の様子などに加えて、
高校生向けのオープンキャンパス情報なども更新しています！
SNSからユマ短の様々な情報をGetしてください！！

@humanitec.junior.college

Instagram　LINE　YouTube　X

Follow us

ユマニテク短期大学
HUMANITEC JUNIOR COLLEGE
幼児保育学科

# 感謝の気持ちを忘れず夢を叶えたい

2022年度　社会人からの入学生

私は、育休を含め約13年間、前職である製造業で、フルタイムで働いていました。高3の時「保育の専門学校へ行きたい」と言っていましたが親に反対され断念。卒事後は就職をし、働いていました。入社時は交替勤務で働き、その後、結婚出産をして2人の子どもに恵まれました。復職後もフルタイムで働き家族と自分の為、必死で働いていました。若くして結婚したので目の前の事で手いっぱいでしたが、いつか自分のやってみたかった職に就けたらいいなとずっと思っていました。コツコツお金を貯めて計画をこっそり立てました。誰にも相談せず1人で。計画がうまくいく状態になった時、主人に話しました。主人は私が元々「夢」だった事を知っていたこともあり快く理解してくれました。その後親に話し、職場に話し、今後の「やりたい事」を伝え皆に応援してもらい今ここにいます。自分にとっては人生で一番の大きな決断でした。計画を立て自分で決断し行動できた事は前職で働き成長できたからだと思っています。

私は現在32才で、小学5年の息子と小学2年の娘の母です。毎日楽しくユマ短へ通い過ごしています。高卒の子たちに混じり一緒に保育者の道を目指し頑張っています。皆明るく元気で気さくに話してくれるので嬉しく思っています。また、社会人経験を経て入学したのは、私だけではありません。私を含め9人の仲間にも恵まれ一緒に勉強しています。それは私にとって大きく、ありがたい環境だと感じています。家に帰ると戦争の様に家事、育児、宿題と戦っていますが、子どもと机で一緒に宿題をしたりできるこの時間を大切に、母の頑張る姿を見せたいと思っています。周りの理解もあり私は保育者になろうと思いました。感謝の気持ちを忘れず夢を叶えたいと思っています。この委託訓練制度はコツコツお金を貯めた私へのごほうびだと思っています。

VOL.2INTERVIEW

# ユマ短で
# できた思い出

## 大学祭

未曾有の災禍のなか、マスクで顔を半分隠して過ごすことが当たり前の１年間でした。一年次には予定していた学外研修等もなく、短縮授業やオンライン授業を余儀なくされる寂しい１年でした。２年次になると少し感染状況も落ち着き、様々な行事をすることができました。なかでも、１１月に実施された「ユマ短祭」では短い準備期間の中、それぞれが所属している専門プログラムのゼミに分かれて催し物を企画しました。私が所属している「乳幼児専門プログラム」は、乳幼児のための保育教材についての研究が主で、この大学祭ではメインイベントとして大型絵本・大型紙芝居などの読み聞かせをする「おはなし会」を実施しました。まずは手遊びやちょっとしたゲームでお客様の笑顔を引き出し、リラックスした雰囲気になったところで自分たちが選んだ絵本の読み聞かせや紙芝居を披露しました。読み聞かせ中の子どもたちの眼差しは真剣そのもので、保護者の方々も穏やかな笑顔で後ろから見守ってくださっていました。学祭準備は想像以上に大変で、同じゼミの仲間たちと意見がぶつかり合うこともありましたが、終わってみると９００名以上のお客様にご来場いただくことができ、達成感と心地よい疲労感に溢れた１日でした。皆で力を合わせて１つのものを作り上げることは簡単ではありませんが、だからこそ沢山コミュニケーションを図り、ああでもないこうでもないと試行錯誤をする時間、終わって皆でお菓子を食べながら語り合う時間は青春そのものでした。


＼ユマ短の日常をのぞいてみよう！／

各種SNSやってます

ユマニテク短期大学の各種のSNSでは、
学生の普段の様子や授業の様子、行事の様子などに加えて、
高校生向けのオープンキャンパス情報なども更新しています！
SNSからユマ短の様々な情報をGetしてください！！

@humanitec.junior.college

Instagram　LINE　YouTube　X

Follow us

ユマニテク短期大学
HUMANITEC JUNIOR COLLEGE
幼児保育学科

# 今諦めたら一生
# このチャンスは巡ってこない

2021年度　社会人からの入学生

大学卒業後、私が就職した会社は進学塾でした。小学生・中学生の授業を中心に、模擬テストや教材の作成、人事部での採用活動など業務は多岐に渡り、深夜まで働く日もしばしばありました。子どもが「できた！」の瞬間に見せてくれる笑顔が大好きで、生徒の成績が上がったり、志望校に合格したりする度やり甲斐を感じていました。そんな忙しい日々の中で、私が最も楽しいと感じ、最も癒されていたのが、幼児との対面授業の時間でした。幼児は、先週は出来ていなかったことが今週は出来ているというように、他の時期の子どもたちよりも成長がよく分かります。送迎時には必ず保護者の方と、その日の様子や子どもの成長について語り合うようにしており、その時間もとても楽しかったです。

学生時代から「子どもが好き」という思いが強く、塾という仕事を選びましたが、様々な年齢の子どもと関わっていくうちに、自分が最も好きなのは幼児だということに気がつきました。塾講師になるには特別な資格は必要ありません。しかし、幼児の専門家として子どもたちと関わるためには、保育士資格や幼稚園教諭の免許が必要です。若いうちは深夜まで働くことも平気でしたが、これから先の人生プランを考えると昼間に働ける仕事に転職したいという気持ちが次第に大きくなっていきました。しかし、どうしても子どもと関わる仕事がしたい、でも私には資格がない、と途方に暮れていたときにハローワークの相談窓口で悩みを吐露すると、「あなたにピッタリなものがあるよ」と保育士養成の職業訓練を紹介して下さいました。今から２年間学生に戻るということに対しての不安は大きく、なかなか勇気が出ませんでした。しかし、「人間、志を立てるのに遅すぎるということはない」というスタンリー・ボールドウィンの名言を思い出し、今諦めたら一生このチャンスは巡ってこないだろうと、思い切ってユマニテク短期大学の門戸を叩きました。

社会人を経験したからこそ、自分が勉強したい分野について「学ばせていただく」という意識が強く、２年間大変充実した学生生活を送らせていただきました。ユマニテクはまだまだ新しい学校のため校舎も美しく、自由に使用できるパソコン室や、音楽室、図書館も完備されており、勉学に励むには最高の環境が整っています。また座学だけでなく、保育所・幼稚園・施設等での実習を通して現場での経験を積むことができ、実習の度に成長を感じることができました。卒業後は、人間形成においてもっとも大切な時期にある子どもたちの幸福を第一に考え、大きな愛と思いやりの心、そしてユマニテクで獲得した確かな専門知識を持って子どもたちやその保護者と関わり、日々子どもたちと共に成長していける保育者になります。

# ユマ短で
# できた思い出

## 学生との交流

娘が体調を崩したりしたときなど、授業を休むことがありました。その際に、同じ社会人の方々や席が近い現役生が、プリントを取っておいてくれたり、ノートを見せてくれたりしまして、とても助かりました。その他にも、課題に対して情報交換したり、テスト勉強を一緒に行ったりと、お互いに助け合いながら有意義に勉強できていると思います。

## 進路相談

卒業後の就職先やキャリア形成などについて、各先生方に気軽に相談でき、将来に対する不安も軽くなりました。先生方は様々な経歴をお持ちですので、色々な角度からアドバイスをいただき大変参考になりました。時には、研究室でお茶しながら雑談気分で話したりもします。たくさんの人と関わり、相談し、サポートを受けながら保育士資格を目指せるところが、養成校の利点だと感じました。

\ユマ短の日常をのぞいてみよう！/

各種SNSやってます

ユマニテク短期大学の各種のSNSでは、
学生の普段の様子や授業の様子、行事の様子などに加えて、
高校生向けのオープンキャンパス情報なども更新しています！
SNSからユマ短の様々な情報をGetしてください！！

@humanitec.junior.college

Instagram　LINE　YouTube　X

Follow us

ユマニテク短期大学
HUMANITEC JUNIOR COLLEGE
幼児保育学科

# 全ての子ども達の可能性を広げられるような保育士になる

2022年度　社会人からの入学生

私が保育士になろうと考えた理由は2つあります。
1つ目は、育児が想像以上に大変なものだったということです。特に子どもが生まれて間もない頃は、いつ子どもが泣いて対応を求めてくるかわからない状況の中で、やらなければならないことがとにかく多く、体力的にも精神的にも疲弊しました。しかし、娘の笑顔と成長がなによりも嬉しく、心の支えとなり、育児のモチベーションとなりました。現代社会では、子育てにおいて余裕が無く、大変な思いをされている方がたくさんいると思います。残念ながら、虐待等の辛いニュースが流れることもしばしばありますが、それらは大人の余裕の無さが原因なのではないかと思います。子育てのサポートを通じて、子育てされている方の負担を軽くし、子どもとの関わりをより幸せに感じてもらえるような仕事に就きたいと思うようになり、保育士を目指しました。
2つ目は、子ども時代の経験が、社会人としての能力の基礎となっていると感じたからです。私は仕事を通じて、主体的に考え行動することの重要性を痛感しました。そのような中、自分たちの思うとおりに遊ぶ子供たちの姿を見て、子どもの頃の経験が主体性の獲得につながっているのでは、と興味を持ちました。現在の多様化された価値観が溢れる社会では、いざ主体性を発揮しようとしても難しい側面があるのではないかと思います。だからこそ、幼い子ども達と関わる保育士は、子ども達の将来を担っているといってもよいと思います。
全ての子ども達の可能性を広げられるような保育士になるために、日々、努力していきたいと思います。